

かみ  
自然の恵み・人のふれあい南アルプス邑

# 広報 はやかわ



2016

11  
No 625

早川北小  
わらべどんぐりまつり



早川南小運動会



10月1日、南小学校の運動会が行われました。10月8日には北小学校においてわらべどんぐり祭りが行われました。家族や地域の方々が見守る中で、児童たちは日ごろの練習の成果を発揮していました。

# 周年記念式典

9月28日 町民体育館



▲町民憲章の朗読



▲オープニングを飾った白鳳太鼓



▲多くの方にご参加いただきました



▲町歌斎唱

私たちの町早川町は、昭和31年9月30日、早川流域6か村、面積369,96平方キロメートル、人口8,116人の、県下一大きな面積を有する自治体としてスタートしました。先の合併時にも、町民総意で単独で進むことを決意し、今までの60年歩んできました。

60年の歩みを振り返りますと、決して平坦なものではありませんでした。昭和30年代、電源開発並びに林業の最盛期で、新生早川町の前途は間違いなく約束されていましたが、そのような時期でした。しかし、国が高度経済成長、科学技術の発達の狭間で、町の基幹産業であつた水力発電所の自動無人化、林産材の貿易自由化による林業の衰退で、人口流出と過疎化という厳しい現実の中で今日を迎えています。

また昭和34年の台風襲来、町全体が壊滅的被害を受けた昭和57年の台風災害。一昨年2月の豪雪災害等々、厳しい現実に直面してきましたが、町民はいつも一致団結して前向きに努力を重ね、今日を迎えることができたこと、誇りに思います。

これまでの町づくりは、昭和59年からの「潤いと活力のある町づ

早川町は昭和31(1956)年に旧西山村、三里村、都川村、硯島村、五箇村、本建村の6ヶ村が合併し、今年で60年、還暦を迎えました。  
9月28日、町制施行60周年の記念式典が町民体育館を会場に開催され、山梨県選出の国会議員をはじめ多くの来賓の皆様の出席のもと厳粛かつ盛大に開催されました。



## 記念式典町長式辞（要約）

早川町長　辻　一幸

くり10カ年計画」。平成6年からスタートし、今日まで続いている「日本上流文化構想」のもと、大さく始まり、医療福祉の充実、町民の健康づくり、教育の振興による教育立町、東京都品川区を核とした都市山村交流事業の推進、「犠牲者を一人も出さない」を合言葉にして防災体制の強化など、果敢に町づくりを推し進めてまいりました。今、私たちの町早川を取り巻く状況は間違いなく好転し始めました。南アルプスのユネスコエコパークの認定、中部横断道の開通と下部温泉早川インター・チエンジの実現、夢のリニアモーターカーの町内通過、奈良田—南アルプス市間の周遊自動車道の開削による町の行き止まり状態の解消などです。

こうした背景のもと私たち町民は、次の時代に向かつて前進することを誓いたいと思います。大自然のことを誇りにし昨日より今日、今日より明日に向かつてより豊かにより力強い町づくりを、本日の記念日を契機として進めて参る決意であります。

# 町制施行60



▲被表彰者謝辞



▲表彰風景

## 感謝状並びに表彰状贈呈者

### 感謝状

#### 町政功労(個人)

前 教 育 長 深 沢 肇 やませみ  
元 体 育 指 導 委 員 鈴 木 宏 記 馬 場  
元 体 育 指 導 委 員 京 島 孝 佳 京ヶ島  
元 体 育 指 導 委 員 湯 村 進 一 下湯島  
元 体 育 指 導 委 員 深 沢 武 司 奈 良 田  
元 体 育 指 導 委 員 久 本 雅 俊 新 道  
元 体 育 指 導 委 員 渡 邊 哲 也 小 繩  
元 体 育 指 導 委 員 富 山 繁 樹 やませみ  
元 体 育 指 導 委 員 小 柳 薫 やませみ  
元 体 育 指 導 委 員 斎 藤 通 也 新 倉  
元 社 会 教 育 委 員 望 月 重 宏 小 繩  
元 社 会 教 育 委 員 望 月 敏 明 赤 沢  
元 社 会 教 育 委 員 辻 ノリ子 中 洲  
元 社 会 教 育 委 員 大 村 修 下湯島  
前 民 生 委 員 深 沢 福 雄 奈 良 田  
前 民 生 委 員 根 岸 昭 夫 下湯島  
前 民 生 委 員 江 本 久 江 本 村  
前 民 生 委 員 遠 藤 百 江 笹 走 繩  
前 民 生 委 員 渡 邊 喜 一 小 繩  
元 民 生 委 員 望 月 利 子 茂 倉  
民 生 委 員 深 沢 和 子 上湯島  
民 生 委 員 居 村 富 貴 子 新 倉  
民 生 委 員 辻 ノリ子 中 洲  
民 生 委 員 京 島 豊 子 京ヶ島

民 生 委 員 望 月 信 保 古 屋  
民 生 委 員 長 谷 川 ぬい子 千 須 和  
民 生 委 員 望 月 妙 惠 高 住  
民 生 委 員 望 月 和 枝 赤 沢  
主 任 児 童 委 員 望 月 信 子 保  
主 任 児 童 委 員 望 月 玉 恵 赤 沢  
元 選 擧 管 理 委 員 會 長 水 野 忠 男 薬 袋  
前 南 部 交 通 安 全 協 会 大 野 和 夫 大 島  
早 川 支 部 支 部 長 固 定 資 產 評 価 員 橋 川 武 一 高 住  
固 定 資 產 評 価 員 行 政 相 談 委 員 望 月 正 已 高 住  
審 審 委 員

#### 町政功労(団体)

早 川 開 發 株 式 会 社  
早 川 町 建 設 安 全 協 議 会

### 特別感謝状

地 域 振 興 故 水 野 定 夫 薬 袋  
早 川 觀 光 親 善 大 使 三 船 和 子 東 京 都

中 央 大 学 山 村 研 究 会  
そ ば 处 武 藏 屋  
特 定 非 営 利 活 動 法 人  
日 本 上 流 文 化 圈 研 究 所  
醉 茶 晴 組

### 表彰状

#### 特別表彰

町 内 最 長 寿 者 望 月 爲 雄 草 塩

#### 町職員 勤続35年以上

退職者 望 月 公 隆 人  
白 田 好 人  
藤 本 勝  
深 泽 幸 枝

#### 町職員 勤続20年以上

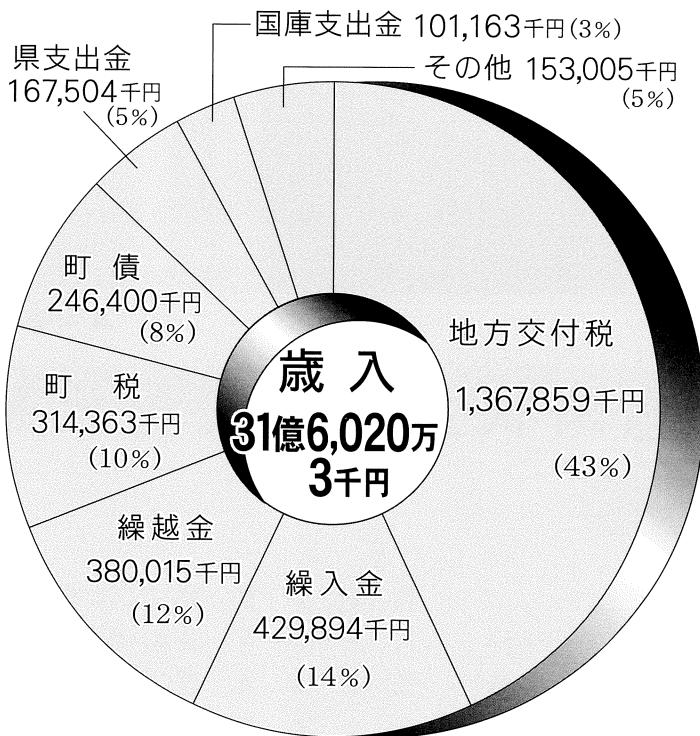
河 上 晓 代  
齋 藤 通 也  
深 沢 武 一  
望 月 彦 子  
望 月 正 一  
望 月 真 奈 美  
望 月 司

# 2,584万9千円はこう使われました

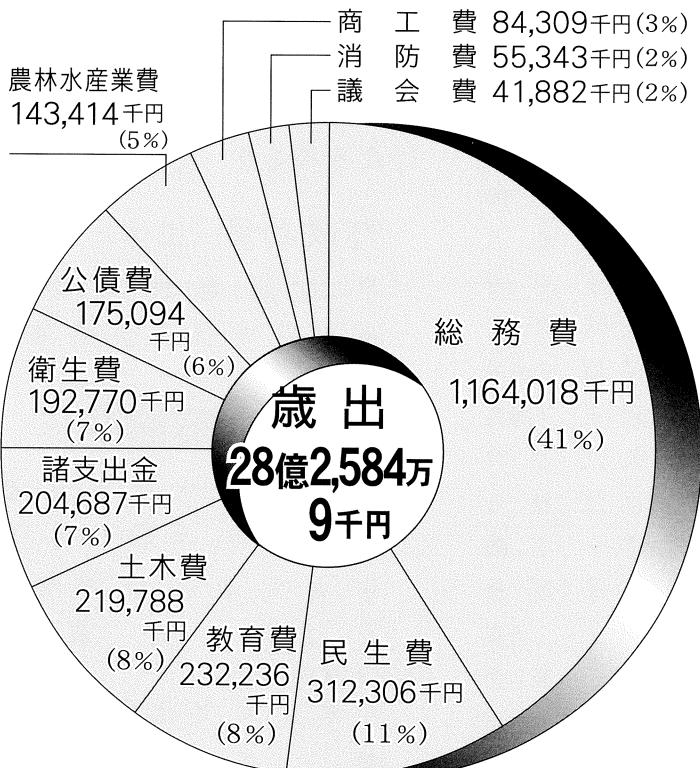
## 特別会計のうちわけ

●国民健康保険	歳入 239,400 千円
	歳出 220,264 千円
●簡易水道事業	歳入 132,787 千円
	歳出 130,411 千円
●特定環境保全公共下水道事業	歳入 8,587 千円
	歳出 8,528 千円
●農業集落排水事業	歳入 3,586 千円
	歳出 3,521 千円
●奨学金	歳入 2,737 千円
	歳出 2,294 千円
●千須和地区住宅地造成事業	歳入 53 千円
	歳出 53 千円
●介護保険	歳入 260,037 千円
	歳出 254,874 千円
●居宅介護支援事業	歳入 15,832 千円
	歳出 15,718 千円
●後期高齢者医療	歳入 23,554 千円
	歳出 23,299 千円
●温泉事業	歳入 0 千円
	歳出 0 千円
●恩賜林保護財産区管理会	
○大平外2山	歳入 71 千円
	歳出 39 千円
○吉水外13山	歳入 1,285 千円
	歳出 1,221 千円
○生木割外2山	歳入 383 千円
	歳出 322 千円
○白屋外1山	歳入 167 千円
	歳出 142 千円
○農鳥山外25山	歳入 1,846 千円
	歳出 1,794 千円

## 一般会計歳入のうちわけ



## 一般会計歳出のうちわけ



平成27年度の一般会計と特別会計の決算が、9月定例議会で承認されました。また国民健康保険などの特別会計は、総額で歳入が6億9,032万5千円(前年比3・9%の増)、歳出が6億6,248万円(前年比18・6%の増)となりました。平成27年度も健全な財政運営に努めてまいりました。

## ■ 健全化判断比率

	比 率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	15.00%
連結実質赤字比率	—	20.00%
実質公債費比率	1.60%	25.00%
将来負担比率	—	350.00%

## ■ 資金不足比率

特 別 会 計 名	比 率
早川町簡易水道事業特別会計	—%
早川町特定環境保全公共下水道特別会計	—%
早川町農業集落排水事業特別会計	—%
早川町温泉事業特別会計	—%

# 平成27年度 決算報告 28億

## 町税のうちわけ

項 目	収入済み額	前 年 比
町民税	50,972千円	+ 4.3%
固定資産税	251,671千円	+ 7.2%
軽自動車税	3,682千円	+ 2.8%
町たばこ税	2,697千円	- 19.0%
入湯税	5,341千円	+ 5.0%

町長答弁  
日本が今日まで戦争に巻き込まれなかつたのは、憲法9条のみ

①山梨日日新聞紙上のアンケートで「戦後憲法9条の役割は大きかったか」という質問に対して県下で唯一早川町長だけが「そうは思わない」と回答しており、合わせて「今の日本は平和かどうか」という問い合わせに対してもただ一人「そうは思わない」と回答しているがその真意を伺いたい。

町長答弁  
②県道雨畑大島線の奥沢橋について、塗装塗り替え工事を県にお願いしてきたがその目途はたつていません。景観や安全を考慮して町が肩代わりすることはできないか伺いたい。

## 米山久志議員の一般質問

### 9月町議会定例会一般質問 町政のここが知りたい!!

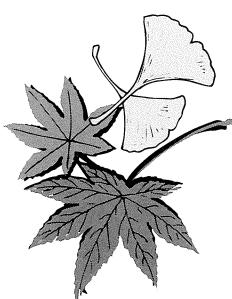
9月の定例議会において、米山久志議員が町の考え方や方針について一般質問を行いました。その中から質問と答弁を要約してお知らせします。

役割が果たした役割もあつたかもしれないが、「日本国民が戦争を拒否して、二度と戦争を起さない、またあつてはならない」という強い気持をもつていることが、今まで戦争を起さなかつた、あるいは戦争に巻き込まれなかつた理由であると考えています。9条の役割の大小ともかく、今まで戦争に巻き込まれなかつたのは、日本国民の強い意志によるものであるという意味で「そうは思わない」と回答しました。また世界各地で起きているテロ事件や北朝鮮のミサイル発射問題や核実験問題、尖閣諸島の問題など、昨今のアジア事情を考えた時に、多くの不安要素があり、不安の無い安心して暮らせる状況であるこそ真の平和であると考えているため、こちらも「そうは思わない」と回答しました。

町道にも、補強しなければならない橋梁等があり、現時点で奥沢橋を町で肩代わりすると言ふことは考えていません。奥沢橋以外にも景観上の問題などで整備してもらわなければならぬところもあるので、県に積極的に要望していきたいと考えています。

### 振興課長答弁

町としても、毎年6000万円近くの予算で橋梁の耐震化を行つており、予算的にも厳しいところでも、町が肩代わりすることはある難しいと考えています。町としましても、県と意見交換を行うなどして陳情や要望を行つており、県の回答としては「調査及び補修に必要な設計を行つており、行なう予定であり、できるだけ速やかに補修工事ができるよう取り組んでいきたい」という回答を頂いております。



## 「早川子どもクラブ」今年も元気に実施中!!

### ★平成28年度「早川子どもクラブ」の活動

上流研では、教育委員会から委託を受け早川子どもクラブを実施しています。地元の子ども達に、早川の楽しさを知ってもらい、地域への愛着や誇りを育む場とする事を目的としています。早川町の自然の中で遊ぶ楽しさを実感できる。それと同時に、町民の方を講師として招き、地元住民と子ども達との交流を図る事で、様々な人達が関わりながら子ども達の成長を支える場を目指しています。

拠点として、中之島にある空き家とその回りの土地をお借りしています。山・川・草むらと、多くの資源が点在し、季節の移り変わりを感じることができます。このフィールドを活かし現在は「冒険遊び場」という考え方を取り入れ活動しています。私たちが目指す「冒険遊び場」とは、子ども達が町の自然や文化の中で“興味ある事”“やってみたい事”へ自由に取り組み、おもいっきり遊べる場所をつくることです。また、自らの失敗による“痛みを持って知る事”ができる場所としても在ることです。これからも個性豊かな子ども達が、地元住民と関わりながら自由にのびのびと活動が出来るように取り組んで行きます。

### ★11月は「子どもクラブキャンプ」をします

子どもクラブでは、11月26日(土)～27日(日)に拠点の家で1泊2日のキャンプをします。普段は日帰りの活動ですが、夜の活動やお風呂も寝るのも共に過ごすことで、仲間との距離や自然との距離も縮める機会になることを目指します。内容は、10月の子どもクラブで子ども達と話し合いをして出てきた意見を取り入れながら決めます。詳細が決まりましたら、町内小・中学生全員にチラシを配布いたしますのでお楽しみに!

(研究員 中川裕幾)



### ～知つてほしい！防災の大切さ!!～

## 山梨県地震防災訓練

平成28年11月20日(日) 午前9時30分～

町民の皆さんの積極的なご参加をお願いします。

災害対策本部設置運営訓練・避難所応急危険度判定訓練・炊き出し訓練・緊急車両誘導訓練・被害状況偵察訓練・避難所開設運営訓練・福祉避難所開設運営訓練・トリアージ訓練・医療救護所訓練・応急給水訓練・緊急物資搬送訓練・ライフライン応急復旧訓練・ガレキ撤去訓練・事故車両救出訓練・座屈建物救出訓練・防災ヘリによる救出訓練・高所からの救出訓練・自衛隊による二輪車輸送訓練・消火訓練等

◆問合せ：役場 総務課防災・選挙担当 電話 45-2511

## お知らせ

# 防災備蓄倉庫の設置のお知らせ

早川町では大規模な災害に備え、平成25年度から順次町内6地区に防災備蓄倉庫の設置を進めてきました。平成27年度をもって町内6地区すべてに設置されましたのでお知らせします。

## 1. 防災備蓄倉庫一覧

名 称	設 置 場 所
本建地区防災備蓄倉庫	高住574番地（早川南小学校校庭）
五箇地区防災備蓄倉庫	藁袋430番地（交流促進センターグラウンド）
硯島地区防災備蓄倉庫	雨畠699番地（ヴィラ雨畠グラウンド）
都川地区防災備蓄倉庫	保509番地（町民体育館駐車場）
三里地区防災備蓄倉庫	大原野163番地（早川北小学校駐車場）
西山地区防災備蓄倉庫	湯島178-7番地（西山町民体育館横）

## 2. 備蓄品一覧

備 品 品 目	数 量 等	備 考
食 料（アルファ米、缶パン）	住民数×9食	3日分の食料（一人当たり1日3食）
飲料水（ペットボトル）	住民数×6ℓ	3日分の飲料水（一人当たり1日2ℓ）
圧縮毛布	住民数×1枚	
衛生携帯電話	1台	本建、五箇、三里のみ
発電機及びガソリン	1台、20ℓ	本建、五箇、三里のみ
エアマット	60個	高齢者や乳幼児が使用する簡易的なマットです。

※雨畠、都川、西山地区の衛星携帯電話、発電機及びガソリンは隣接施設（ヴィラ雨畠、町民会館、湯島の湯管理棟）に保管されています。

## 3. 防災備蓄倉庫の鍵の管理

防災備蓄倉庫の鍵は、役場及び各地区消防団で管理しています。災害時には役場職員または消防団員が防災備蓄倉庫を開け、災害対応にあたります。

早川町役場 総務課 防災・選挙担当 TEL 0556-45-2511

# 山梨県心身障害者自動車燃料費助成について

山梨県では、以下の方を対象に自動車燃料費の助成を行います。

本年度については、平成28年1月から12月（12ヶ月）を助成対象期間とします。請求に必要な書類は、峡南保健福祉事務所、役場、社会福祉協議会または峡南圏域相談支援センターの窓口にあります。詳しくは峡南保健福祉事務所までお問合せください。

## ◇助成対象者

県内に居住し、自動車税または軽自動車税（二輪車を除く）の減免を受けている車両の所有者、または年度中途において減免の条件に該当し、翌年度から軽自動車税の減免を受けることができる車両の所有者で、身体障害者手帳1級または2級の方、療育手帳Aの方、戦傷病者手帳特別項症、第1項症または第2項症に該当する方または当該心身障害者と生計を一にしている方です。※減免の対象となる車が、山梨県ナンバー以外は、助成対象外です。

## ◇受付日・会場（下記のいずれかの会場へ来場のうえ手続きをしてください。）

- (1) 平成29年1月18日(水) 午前10時～午後3時 南部町活性化センター 1階 多目的ホール
- (2) 平成29年1月23日(月) 午前10時～午後3時 市川三郷町役場 1階 大会議室
- (3) 平成29年1月25日(水) 午前10時～午後4時 富士川町南巨摩合同庁舎 1階 小会議室
- (4) 平成29年1月27日(金) 午前10時～午後3時 身延町中富すこやかセンター 1階 会議室

問合せ先 峡南保健福祉事務所 福祉課 TEL 0556-22-8145

# 保健の窓



## 健康で豊かな食生活を応援します！

今回は「早川町食生活改善推進員会」、通称「食改さん」の活動の一部を紹介します。

9月29日、交流促進センターで「男性の料理教室」を開きました。久しぶりの開催に会員も大いに元気になりました。参加者からは、「料理はするけれど、レパートリーが少なくて栄養バランスが心配」「いつもは、妻任せ」等、男性の食生活の現状についてお話を聞きました。このような皆さ

んにとって、実習が少しでも役に立てる嬉しさですが…。

そして、終了後。「中華丼は難しいと思っていたけれど、自分で作れた。また、作つてみたい」「市販のものが、いかに濃い味付けかわかった」等の感想をいたぐことができました。調理のハードルが下がつたり塩分を意識してもらえたようですね。教室の目的達成です。実施して良かったと思いました。

アドバイスをしたり、料理の探求に余念がありません。ここで発表されたレシピは、毎年、健康まつりで紹介しています。「早川の地で育ったものを食べて、町の皆さんのが健康で豊かに生活できますように、それが会員の願いです。



10月24日、保健センターにおいて、「健康料理発表会」を行いました。テーマは『地産地消』。全部で16の様々な料理が並びました。とうねいも、なだんに使われ、素材の組み合せ、味付け、健康面に、各々の工夫がたっぷり施されています。試食タイムは、賑やかで楽しくおいしい時間でしました。互いにレシピを教えて

いた、「食改さん」は、このよくな活動をしています。「食について学びたい」「一緒に食を楽しみたい」という方は、お声かけくださいね。



**「もしかして？」  
あなたが救う小さな手**  
11月は「児童虐待防止推進月間」です。  
虐待かと思ったら、すぐにお電話をください。  
☎ 189 (いちはやく)  
☎ 早川町福祉保健課  
45-2363

(上田 美穂 保健師)

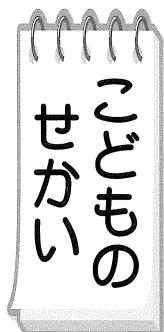
## 秋季火災予防運動（平成28年11月9日（水）から11月15日（火）まで）

### 『消しましよう その火その時 その場所で』

#### 《火災予防運動重点項目》

- ①寝タバコは絶対にしない。
  - ②ストーブは可燃物から離れた位置で使用する。
  - ③ガスコンロなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。
  - ④万一の火災の早期発見、早期避難のために【住宅用火災警報器】を設置する。
  - ⑤消火器を設置していない一般住宅は、万一のために住宅用消火器を設置する。また、設置済みの消火器本体表示を確認し、使用期間または使用期限が過ぎていれば新しいものと交換する。
  - ⑥住宅等の周囲には、放火につながる可燃物（ダンボール、新聞紙等）を置かない。
  - ⑦電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。コード等の配線類は、足で踏みつけたり物を載せたりしない。また、隠れたコンセントは時々抜いてホコリを取り除く。
  - ⑧灯油、ガソリンを貯蔵する容器等は給油ポンプを差したままでせず、必ず蓋を閉め、安全な場所に保管する。また、容器蓋のパッキンを確認し、亀裂、油漏れ等のあるものはパッキンを交換する。
- ◆お問い合わせ 峠南広域消防本部 電話 055-272-1919（代表）





## 「さい高の運動会」

望月陽平くん  
(写真右)

ぼくは、運動会でおどりを

がんばりました。午前中は体育館でやつてちょっととがつかりました。でも、体育館で一・二・三年生でおどりをかんべきにできとうれしかったです。先生たちに「とく点は何点ですか。」と聞いたら「百二十点」と言つてくれたのでうれしかつたです。午後は外でできたのでうれしかつたで

あります。それは、南小体そりうです。転校してきましたばかりでありますのがたいへんでした。でも休み時間も一生けん命練習して、本番はしつかりえてうれしかつたです。

早川町二十日会

日短し澄みたるままの日暮れ空

早川俊英  
大野正之

赤とんぼ空の青さを濃くしたり  
一片の雲を見送り窓の秋

望月あい子  
荒居花子

おろぬきの白菜夜の味噌汁に

菊月や忘れたき事忘れず

望月まつじ

「がんばつたじゅん  
び係」

望月慎斗くん  
(写真左)

硯石掘り出す坑口草紅葉

大野和子  
辻泰子

コスモスや姫すわりて長談義

新田和枝  
柴田彩子

新米や母の匂ひのにぎり飯

望月和枝  
柴田彩子

七輪を出して秋刀魚の焼かれけり

長谷川縫子

廃屋の草深々と過疎の村

望月眞智子  
保坂紀惠

野牡丹の一輪咲くや裏の庭

中居里美

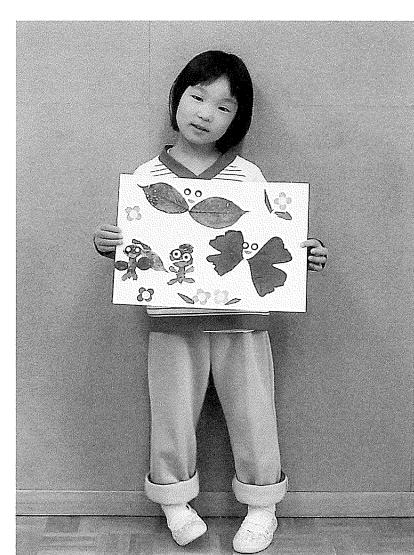
空透かすくれない葉を見上げおり

男らが花舗覗きをり菊びより

ぼくが一番がんばったことは、おどりです。むづかしかつたところは、サビのところ

「さいしょでさいご  
のおどりと、がんば  
つた南小体そう」

望月裕斗くん  
(写真中央)



## 「ちょうどよせい」

南保育所  
はたい みなみさん

ああきくなつたら、バシリーナ  
になりたいです。

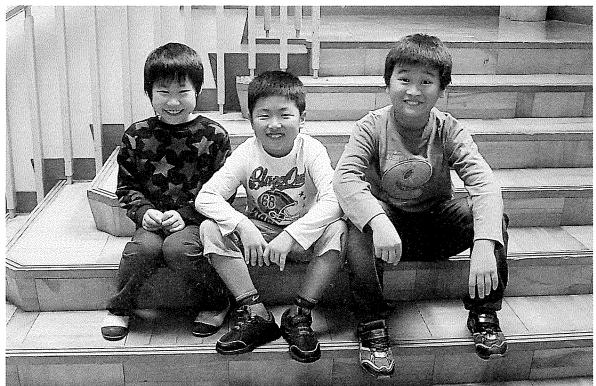
今年の運動会では赤組十六  
点、白組十四点でまけてがつ  
かりしました。でもさい高  
の運動会にできたと思いま  
した。

「さいしょでさいご  
のおどりと、がんば  
つた南小体そう」

望月裕斗くん  
(写真中央)

**ふれあいひろば**

短歌・俳句・詩・習字・絵画・  
写真・身近な出来事などを寄せ  
ください。  
「広報はやかわ」は、あなたの  
投稿をお待ちしています。



早川南小学校3年生



早川南小学校3年生

## まちの 話題

# スポーツの秋満喫

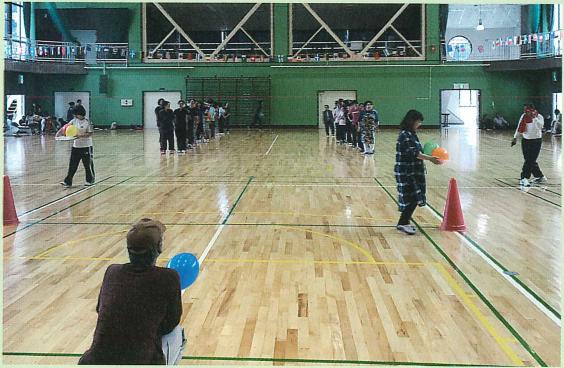
10月は早川町でもスポーツイベントが目白押し、2日には、西山・三里・都川・硯島・五箇の5地区で、16日には本建地区で体育祭が開催されました。19日には富士川カントリー俱乐部において町長杯ゴルフ大会が開催され、熱い戦いが繰り広げられました。



西山地区体育祭



三里地区体育祭



都川地区体育祭



硯島地区体育祭



五箇地区体育祭



ゴルフ大会で優勝した中根達也さん(白石)

秋も終盤に入りました。山々の秋の彩は、毎日この地で暮らしている私たちにとっては、当たり前のサイクルですが、他所から訪れてくれる人々にとつては、早川の紅葉は感動ものです。その素晴らしいを褒めて帰られます。秋の紅葉もわが町にとつては貴重な財産であり、宝だと思います。

こうした中で、町には自然の秋の味覚の幸もこの時期になると豊富だと思います。山のキノコのたくさん種類、栗やクルミや畑のとう根芋、サツマイモ、秋ナスやサトイモ等々。

毎年のことですが、この時期、町の食生活推進員会(現会員二十六名)による地産地消をテーマとした健康料理発表会が行われます。今年も十七作品が並び、おいしく試食をさせてもらいました。

「きの子の炊込みご飯」「栗入りおこわ」「枝豆のさつま揚げ」「里芋の竜田揚げと旬のキノコ」「とう根イモの包み煮」「ナスジャムにクラッカー」財団の特産品ハムベーコンを使った地元の野菜サラダ等々、改めて、早川の自然の豊かさを実感いたしました。

考えてみると、私は一年を通して、食生活においても春の初めから「早川の自然の幸」の恩恵を受けているとおもいました。春先のふきのとうから始まり、タラの芽やワラビ、ふき、せり、ウド、三つ葉、ヨモギ、こしあぶら、竹の子と数え上げるときりがなく四季を通してわが家の食卓にも続きます。

健康で長寿命で生きることが人間一番の幸福であることはいうまでもありません。ふるさとの大自然の恵みはこうしたことにおいても私たちに恵みをもたらしています。早川の自然の恵みに感謝したいと思います。

こんどは 町長です

まちのすがた 人口 1,123人 男 553人 女 570人 世帯数 637戸 (11月1日現在)

編集／発行 〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住758 早川町役場・総務課 ☎(0556)45-2511  
早川町ホームページ <http://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/>